

県大会で男女アベック優勝

東海南中学校男女弓道部が全国大会に出場

令和7年度県民総合体育大会(中学校の部)において優勝し、8月16・17日に明治神宮(東京都)で開催された「第22回全国中学生弓道大会・JOCジュニアオリンピックカップ大会」に出場した東海南中学校男女弓道部の皆さんが、表敬訪問を行いました。一人ひとりが堂々と自己紹介や大会の感想等を述べた後、県大会や全国大会の様子、大会を通して感じたことなどについて歓談しました。萩谷副村長からは、「大会では、チームが一丸となって誇らしい結果を残してくれました。今回の経験は、今後の人生にきっと役立ちます。自信を持ってください」との言葉が送られました。



▲東海南中学校男女弓道部の皆さん



それいけ! 水戸ホーリーホック



8/7 東海村PR大使の3人によるトークショー・サイン会 @歴史と未来の交流館

ホームタウン「東海村の日」を前に、水戸ホーリーホックの小島耕社長、東海村PR大使の村田航一選手、鷹塚トラビス選手、齋藤俊輔選手が山田村長を訪問するとともに、トークショー・サイン会を行いました。約300人のファンが集結した会場は、PR大使の3選手が「村発足70周年記念〇×クイズ」に挑戦するなど、大いに盛り上がりしました。



小島社長のコメント

上を目指すためには、ここからは勝つことが義務付けられてきます。気が引き締まります。

齋藤選手のコメント

ゴールを決めたら、カメラの前で「イモゾーパーフォーマンス」をします。

8/16 ジュビロ磐田戦で東海村をPR @ケーズデンキスタジアム水戸

ホームタウン「東海村の日」として、試合前にスタジアム内のスクリーンに村発足70周年の記念動画を放映したほか、会場には、飲食店やキッチンカーを含む6つの東海村PRブースを出展しました。東海村PR大使のサイン入りアイテムや村内事業所のグッズが抽選で当たるキーワードラリーには、750人が参加しました。また、イモゾーグッズの販売やフォトパネルを使用したPR活動も行い、8,965人の来場者へ東海村をアピールしました。



今後、J1昇格を目指す水戸ホーリーホックや東海村PR大使の3選手の活躍にご注目ください。

【問い合わせ】生涯学習課文化芸術・スポーツ推進担当(歴史と未来の交流館内 ☎287-0851)

水戸ホーリーホックHP▶

